

施策評価シート

記載年月	令和5年9月
対象年度	令和4年度

1 施策の目的等

施策名	101	多様な主体による地域貢献活動の促進と市民協働の推進				
総合計画	基本目標	V	行財政運営		主担当部課名	市民協働推進部 協働共創推進課
	基本施策	01	市民参加と協働によるまちづくり			
めざす姿	地域を構成する多様な主体が、まちづくりの方向性を共有し、共通する課題の解決や社会的な目的の実現に向けて、公益的な価値を相乗的に生み出す協働によるまちづくりを進めます。その中で、各主体が意見を出し合いながら、府中の新たな魅力や価値を共に創り上げることに積極的に取り組みます。					
SDGsとの関連						

2 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(事業費)						
当初予算額	320,723,000	289,852,000	295,858,000			
国庫支出金	0	0	0			
都支出金	0	0	3,500,000			
市債	0	0	0			
その他	53,779,000	0	42,030,000			
一般財源	266,944,000	289,852,000	250,328,000			
予算現額	338,723,000	301,252,000	0			
決算額	321,748,170	286,456,337	0			
国庫支出金	10,900,000	0	0			
都支出金	0	0	0			
市債	0	0	0			
その他	49,873,000	0	0			
一般財源	260,975,170	286,456,337	0			
執行率	95.0	95.1	0.0			
(人件費)						
職員数	5.20	6.00	0.00			
職員人件費	40,740,996	47,995,926	0			
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00			
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0			
(間接経費)						
間接経費	16,062,915	186,313	0			
総コスト	378,552,081	334,638,576	0			

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績の推移				R7年度 目標値
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
① 市と各活動団体が協働実施している事業数	181	実績	195	-	-	193
	件	達成率	101.0	0.0	0.0	
② 市民活動センターがコーディネートし、各主体が新たに協働で実施した事業数	-	実績	29	-	-	24
	件	達成率	120.8	0.0	0.0	
③ 協働のコーディネーターの育成数	11	実績	13	-	-	36
	人	達成率	36.1	0.0	0.0	
④ ソーシャルビジネスの立ち上げ件数	9	実績	21	-	-	34
	件	達成率	61.8	0.0	0.0	

指標の分析

外部要因の分析		外部要因を加味した実績の評価	
社会経済動向	新型コロナウイルス感染症は、市民ニーズの多様化に一層の拍車をかけることになり、行政だけで将来すべての社会課題に対応していくことは困難と予想される。	評価	目標達成に向け順調に進ちょくした
国・都の政策	都では、新しい価値の創造を目指すスタートアップ企業を、都庁と共に社会課題を解決し、未来を実現する重要なパートナーとして位置づけ、2022年2月に「スタートアップ協働戦略ver.1.0」を公表した。	市と各活動団体が協働実施している事業数や市民活動センターがコーディネートし、各主体が新たに協働で実施した事業数が目標値を超え、コーディネート業務の成果が出始めていると考えられる。一方で、市民からは協働の成果が見えないといった意見も寄せられることから、成果の検証を行うとともに、事業の質を高め、より成果が市民に届くよう取り組む必要がある。	
市民ニーズ	事業活動を通じて社会貢献を図るCSR活動が重視されるようになっており、企業・大学・民間団体等が市との協働を希望するケースが増えている。市民協働都市宣言をした市の協働の成果に期待している。		

4 主要な取組(事務事業)の進行管理

事務事業名称	市民協働推進事業		主担当部課名	市民協働推進部 協働共創推進課				事業種別	主要な事務事業								
次年度における事業の位置づけ									A								
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)									
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)									
① 市と各活動団体が協働実施している事業数	181	計画値	184	187	190	193	193										
	件	実績	195	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
要因の具体的内容													昨年度までに市民向けの講座や職員研修を通じて協働の認知度や理解度が向上したことを背景に、事業の継続実施や既存の取組みの協働化が進んだことで計画値を達成した。				
② 協働のコーディネーターの育成数	11	計画値	21	26	31	36	36										
	人	実績	13	-	-	-	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
要因の具体的内容													今年度は、つなぎすと府中養成講座の期間を7月から2月末と長く設定したことで、修了生がコーディネーター登録のための次のステップとなる実践塾を年度内に受講するスケジュールを組めず、当該年度中に登録できなかったため、新規のコーディネーター登録者数が例年よりも減少した。なお、令和5年度に登録見込みである。				
事務事業名称	市民活動センター管理運営事業		主担当部課名	市民協働推進部 協働共創推進課				事業種別	主要な事務事業								
次年度における事業の位置づけ									B								
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)									
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)									
① 市民活動センターがコーディネートし、各主体が新たに協働で実施した事業数	-	計画値	24	24	24	24	24										
	件	実績	29	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
要因の具体的内容													市民活動センターに相談があったものに対して、適宜各種団体等を紹介したことにより計画値を達成した。				
② ソーシャルビジネスの立ち上げ件数	9	計画値	19	24	29	34	34										
	件	実績	21	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
要因の具体的内容													市民活動センターとしてソーシャルビジネスラボ運営や個別相談を行うとともに、地域課題解決プラットフォーム「みんぶら」のソーシャルビジネス講座とも連携することで、おおむね計画通りの件数となった。				
事務事業名称			主担当部課名					事業種別									
次年度における事業の位置づけ																	
指標名	基準値 (単位)	事業推移	R年度				計画値	実績の評価(計画・実績の差異の有無と差異の要因分析)									
			R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度		要因の種類(※)									
		計画値															
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
要因の具体的内容																	
		計画値															
		実績						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
要因の具体的内容																	

(※)要因の種類

- 1 概ね計画通り実施した
- 2 市民等のニーズが増加し計画を上回った
- 3 社会経済状況により必要性が高まり計画を上回った
- 4 市民等のニーズが減少し計画を下回った
- 5 社会経済状況により必要性が低下し計画を下回った
- 6 行政サービス供給を阻害する要因があり予定通り実施できなかった
- 7 行政サービス供給体制に課題があり予定通り実施できなかった
- 8 その他

5 施策の評価

	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度
評価	概ね計画通りの成果を上げた			
今年度の主な取組と成果	共創の窓口を設置し、広く民間等から提案を受ける体制を整備した。また、企業と地域が抱える建造物への落書きという課題を市民活動団体や参加者とともに解決するウォールアートを実施した。 社会課題を解決する人材の育成を目指してソーシャルビジネスの作り方を学ぶ「みんな」事業を実施した。			
今後の展開	共創の窓口の体制整備により民間からの提案は順調に増加しているため、更に市民への還元性の高い協働事業数の増加に向けて価値共創促進事業を実施する。 また、「みんな」については自立化に向けて調整等の支援を行う。			

4年間の総合評価

評価	
実績	
今後の展開	

6 関連計画における位置づけ

協働により推進したい取組		
4年間(計画期間中)で協働により推進したい具体的な取組(解決したい課題・着手したい事業等)		今年度の方針
今年度の取組実績	評価	次年度の方針